



観衆で埋まる中庭

テーマ「夢のかほり」を窓からアピール



金沢学院大・短大学園祭

清鐘台に学生パワー全開



「学院大、最高ウィッシュ！」とポーズを決めるDAIGO



階段を彩る兼公園をモチーフとしたCG作品

金沢学院大・金沢学院短大の学園祭「清鐘祭」が10月16、17日、同大キャンパスで開かれました。社会に閉塞感が漂う中、学園祭で夢を思い描き、持ち続けてほしいとの願いを込め、実行委員会は今年のテーマを「夢のかほり」としました。ロックミュージシャンDAIGOのトークショー、バンド演奏、クラブ活動の発表、模擬店、各種展示などが多彩に繰り広げられ、清鐘台に学生パワーが全開しました。



躍動感あふれる踊りで観衆を魅了するダンス部のメンバー



バルーンアートコーナー
＝ラブロ片町

「金沢学院パフォーミング・スィン・まちなか」が10月9日、金沢市のラブロ片町で開かれました。清鐘祭のプレイイベントで、学生らはライブ演奏やバルーンアートの体験コーナーなど多彩なイベントで来場を呼び掛けました。

来場を呼び掛け

金沢学院大経営情報学部交通安全教育講座が10月5日、2号館研究棟で金沢中署の武渕純夫交通官を講師に迎えて開催しました。武渕氏は「ハンドルを握る時は考え事をせず、運転に集中してほしい」と強調しました。

運転に集中を



金沢学院短大地域文化研究会の「香道の体験」季節の組香を楽しむ写真左は10月16日、アクションハウス内の和室で開かれました。平木孝志教授が香道の歴史などを紹介し、来場者約30人が志野流香道の千田典子教授と高澤恵子教授の指導で、香木を聴き当てる「組香」に挑みました。

香の世界に浸る

